

④-2 品質管理（製品の梱包・保存の管理）手順書

管理番号 ④-2
 施行日 2002年5月25日
 改定日 2023.10.27



改訂履歴				
改定日	改訂No.	頁	改訂内容と理由	承認・確認印
23.10.27	1		製品の梱包と保存に重点を置いた 検査については、別途検査手順書を参照のこと	

旭精工株式会社

④-2 品管(製品の梱包・保存の管理)手順書

- 1.目的 旧規格の再編を行い、不使用な規格は廃止し、活用できる内容にした。

- 2.適用範囲 全製品(顧客への引き渡しから在庫管理まで適用)

4. 内容

その1 材料、仕掛け品、完成品について打痕、キズが入らないように緩衝材を用いる。

その2 出荷時は、通い箱、ダンボール、木枠等、事前に検証しておく。

◆川崎重工業の場合…6ヶ月以上の在庫のものは”初品”扱いとなり

検査図面、初品タグを添付すること。

その3 在庫する場合…①腐食に考慮すること。

②識別すること(製品番号の明記や図面添付)

③先入れ先出し法で行うこと。(出荷時、在庫時)

④ASAHIシステムと差異なきこと。

その4 引渡しは、輸送時を含め、顧客の指定納入先までの責任を負う。

発生時は、速やかに「**不適合品の外部流失再発防止対策書**」を発行し、再発防止に努める。